



12・1月のほけんだより

令和2年12月1日 認定こども園上小泉保育園

早いもので、今年も残り1ヵ月となりました。今年新型コロナウイルス感染症が流行し、いまなお全国で感染拡大している状況です。気温や湿度が低下してくると、インフルエンザを始めとする、この時期に流行しやすい感染症には特に気を付けなければいけない季節です。感染症対策を行いながら、引き続き子どもたちの体調管理には十分気を配っていきたいと思います。保護者の方におかれましてもご理解とご協力をお願いいたします。

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行に注意

新型コロナウイルスの感染拡大が収束しないなか、今後インフルエンザの流行も心配されます。どちらにもかからないようにするためには、インフルエンザワクチンの予防接種を受けることも重要です。下記の事項を厳守していただくようお願いします。

- 急な発熱やせきなどの症状がある場合は早めに医療機関を受診しましょう。
解熱後 24 時間は登園を控えていただき、風邪症状で病院に受診した際、医師に登園の確認をお願いします。
- 毎朝必ず健康観察をしましょう。園で発熱症状や体調不良を訴えた場合は、保護者に連絡し至急お迎えをお願いすることがあります。連絡先が変わる場合は必ず担任にお知らせください。
- インフルエンザと診断された場合、直ちに保育園に連絡し医師から意見書をもらってから登園しましょう。連絡の際は、把握のためにインフルエンザO型〔AかB〕かを教えてください。
- ご家族がインフルエンザ等の感染症と診断された場合、直ちに保育園に連絡してください。お子さんの送迎はインターホンでの対応とさせていただきます。また、保護者の方が、発熱症状など体調の悪い場合は、お子さんの送迎を控えていただくか、インターホンで対応させていただきます。

インフルエンザの出席停止期間

	発症後 5 日間(出席停止期間)					発症後 5 日を経過			
	0 日目	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目	8 日目
発症後 1 日目に解熱した場合	発熱	解熱	1 日目	2 日目	3 日目	登園 OK			
発症後 2 日目に解熱した場合	発熱	発熱	解熱	1 日目	2 日目	3 日目	登園 OK		
発症後 3 日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	解熱	1 日目	2 日目	3 日目	登園 OK	
発症後 4 日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	1 日目	2 日目	3 日目	登園 OK

インフルエンザの発症後、保育園に登園可能になるには2つの条件を両方満たさないとはいけません。

- 解熱後 3 日が経過していること
- 発症後 5 日が経過していること

発症した日は、発熱の症状が現れた日です。発熱が始まった日は0日目と考え、数には入れません。

感染性胃腸炎を予防しましょう!



毎年、気をつけてもかかってしまうウイルス性胃腸炎。多くは、ノロウイルスとロタウイルスの感染によるものです。下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。

園からのお願い

おう吐や下痢、血液で汚れた物は園では洗わず、密閉したビニール袋に入れて返却するように、保健所から指導されています。お家の方で消毒、洗濯をお願いします。また、感染性胃腸炎疑いの下痢、嘔吐の症状がある場合、かならず症状が治まってから登園してください。感染予防の点から、ご理解いただきますよう、お願いいたします。

家庭における処理方法について

- ①感染が強いため、処理をする際は使い捨てマスクと手袋の着用をおすすめします。
- ②汚染した衣類を下洗いした後、市販の塩素系漂白剤を薄めたもの（水 500 ml に対して、ペットボトルキャップ 2 杯）で 30 分間浸すか、85℃の熱湯で 1 分間浸して消毒します。消毒できたら洗濯機に入れても大丈夫です。（塩素系漂白剤で消毒した場合は色落ちの可能性があります）
- ③汚れた場所もしっかり消毒しましょう。
- ④処理した後は、ていねいに手洗い、うがいをしましょう。

咳エチケット・手洗い指導をしました

手を洗わないでおやつを食べてどうなったかな・・・

絵本を使って手洗いの大切さを伝えました。

バイキンはどこまで飛ぶかな。

カードシアターを使って咳エチケットについてお話しました。

歌に合わせて手洗いすると 15 秒あっという間だね。

スライドをつかって、歌に合わせて手洗いの練習をしました。その後実際に手洗いの実践をしました。

先月、3・4・5 歳児クラスで咳エチケットや手洗い指導をしました。子どもたちはとても真剣にお話を聞いてくれました。お話し後に、ていねいに手洗いしている姿をみて、嬉しく思いました。今後も感染予防の観点から咳エチケットや手洗いの大切さについて指導していきたいと思っております。

11月の感染情報

- アデノウイルス感染症
- 溶連菌感染症

感染状況は、随時提示してお知らせしますので、把握の上、健康管理に十分注意してください。

年末年始は生活のリズムが乱れがちです。食事や睡眠をしっかりとり、手洗い、うがいを徹底し、病気や事故のないようお過ごしください。

